

益城町仮設住宅における聞き取り調査 途中経過報告書【7/29現在】

熊本大学復興支援プロジェクト
(ましきラボ)

調査概要

目的

- (1) 現時点で不自由な点, 不安などを幅広く伺う
- (2) 今後のお住まいに関する希望を伺う

手法

熊本大学の学生が2人1組で仮設
団地入居世帯を1軒ずつ訪問

【時期】説明から概ね2週間後を目
安に訪問

※未入居世帯または不在世帯も多いが、
何度も訪問



実施概要

調査実施日

6月30日から開始（6月～7月：15日間）

調査員数

（人数）

熊本大学学生**15**名、教職員等**4**名、外部支援**1**名

（調査員延べ人数）**88**人・日

調査済み戸数

133 戸（7月29日まで）

（参考：8月3日までで178戸済）

実施状況

7月29日時点で訪問実績のある団地は以下の5団地

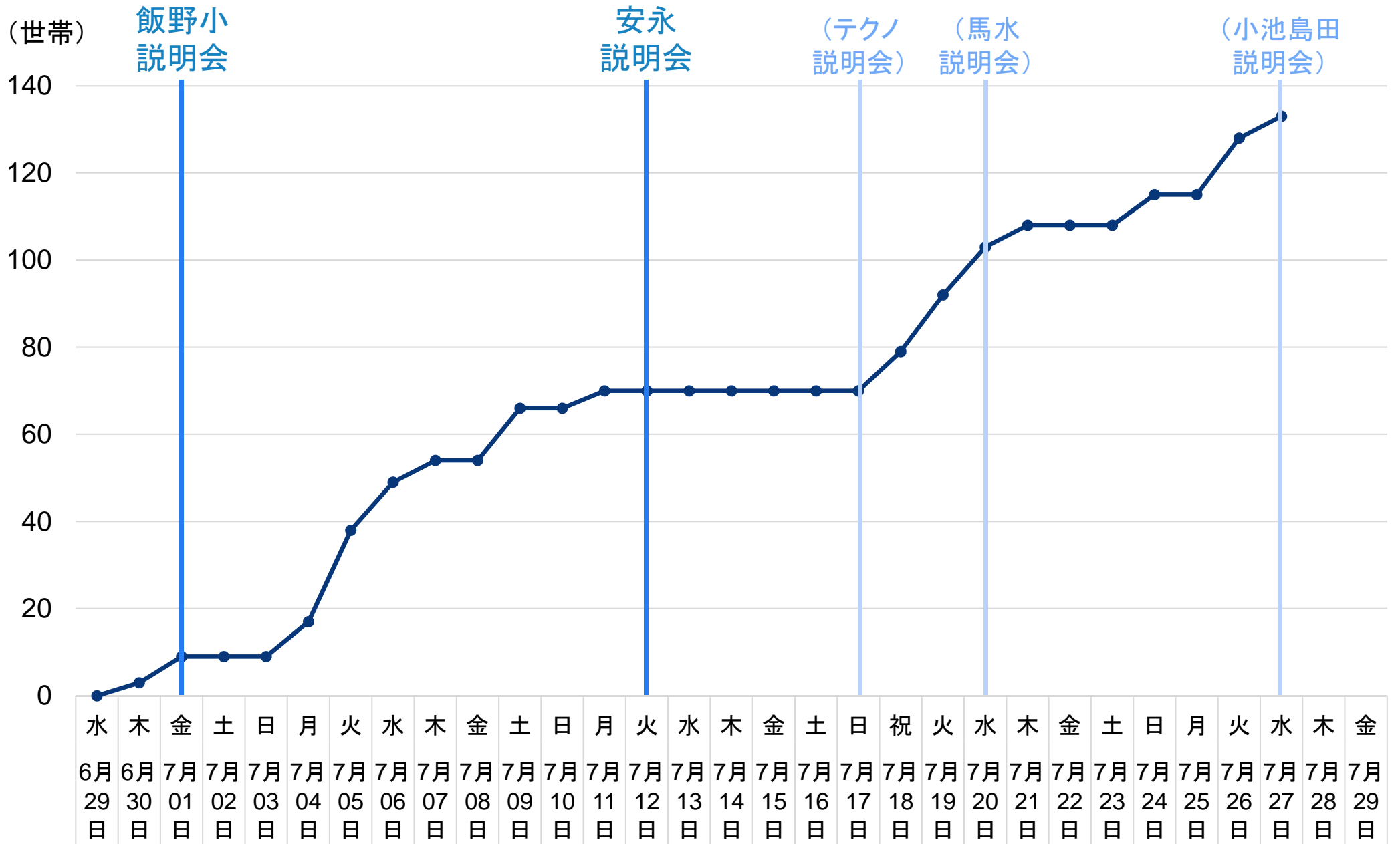
	入居説明会	初回訪問日	総戸数	辞退者を除く 対象世帯 (7/29時点)	調査済	実施率*
赤井団地	6月14日	6月30日	35	35	24	68.6%
広崎団地	6月14日	7月5日	53	47	26	55.3%
津森団地	6月20日	7月6日	73	55	36	65.5%
飯野団地	7月1日	7月19日	48	41	24	58.5%
安永団地	7月12日	7月20日	70	61	23	37.7%

※実施率： 調査済世帯数 / 対象世帯数

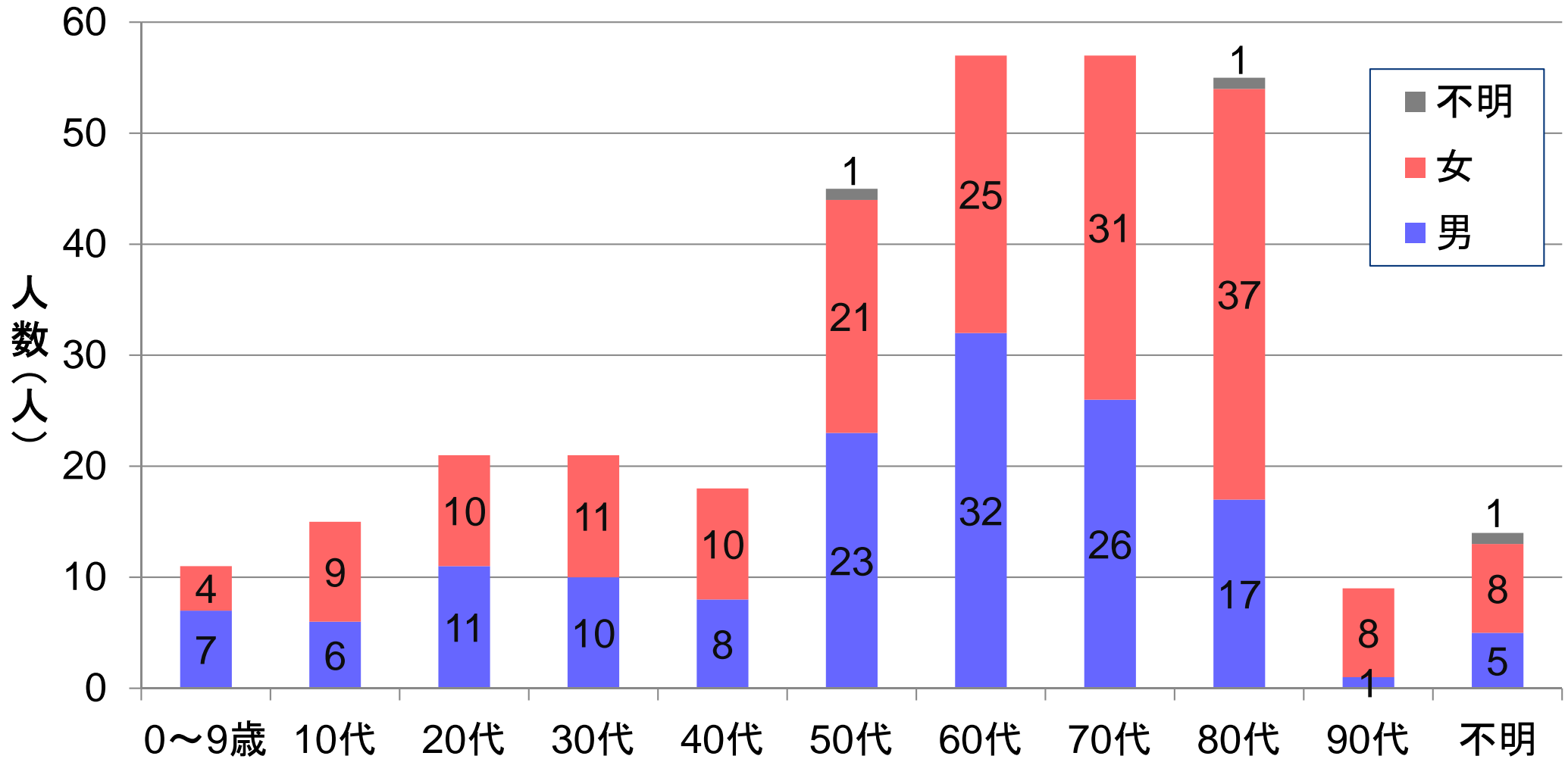
【8月のスケジュール 予定】

テクノ団地:8月1日(月)～ 馬水団地:8月5日(金)～ 小池島田団地:8月10日(水)～

調査実施済みの世帯数推移



1. 基礎属性① 全仮設入居者の性別・年齢

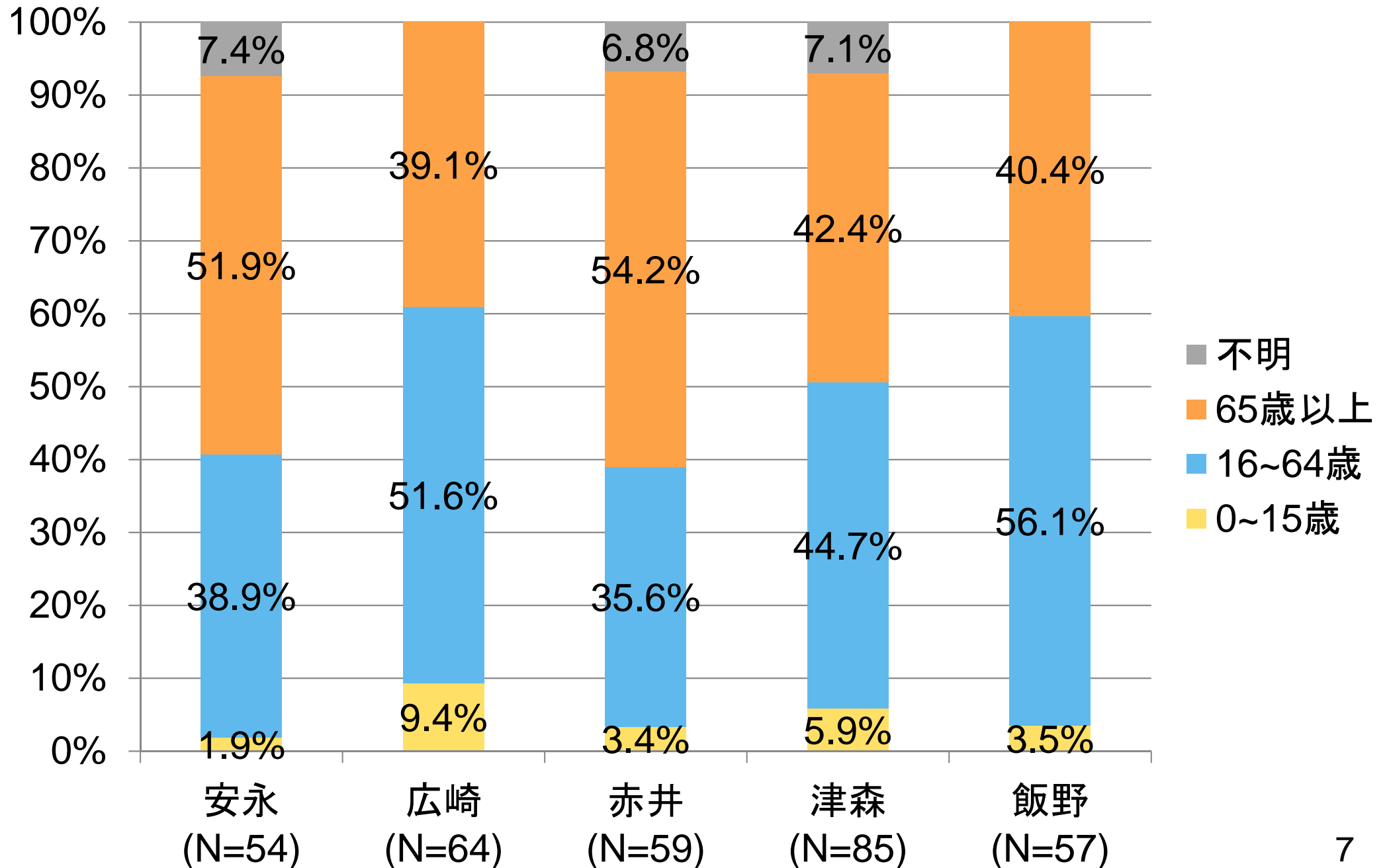


入居者総数: 319人
(7/29現在)

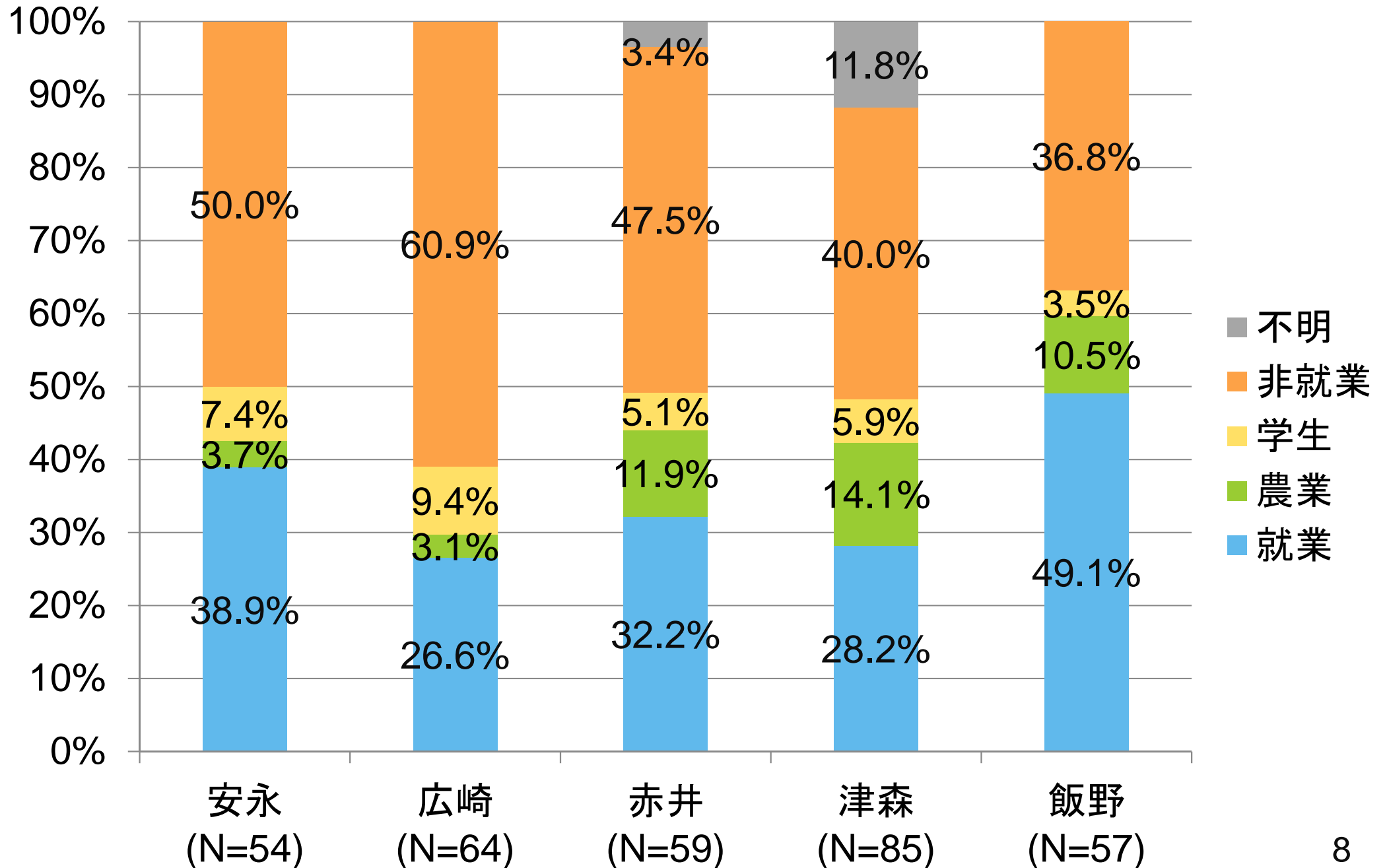
男 45.1% (144人)
女 53.9% (172人)

80代 17.2% (55人)
70代 17.9% (57人)
60代 17.6% (56人)

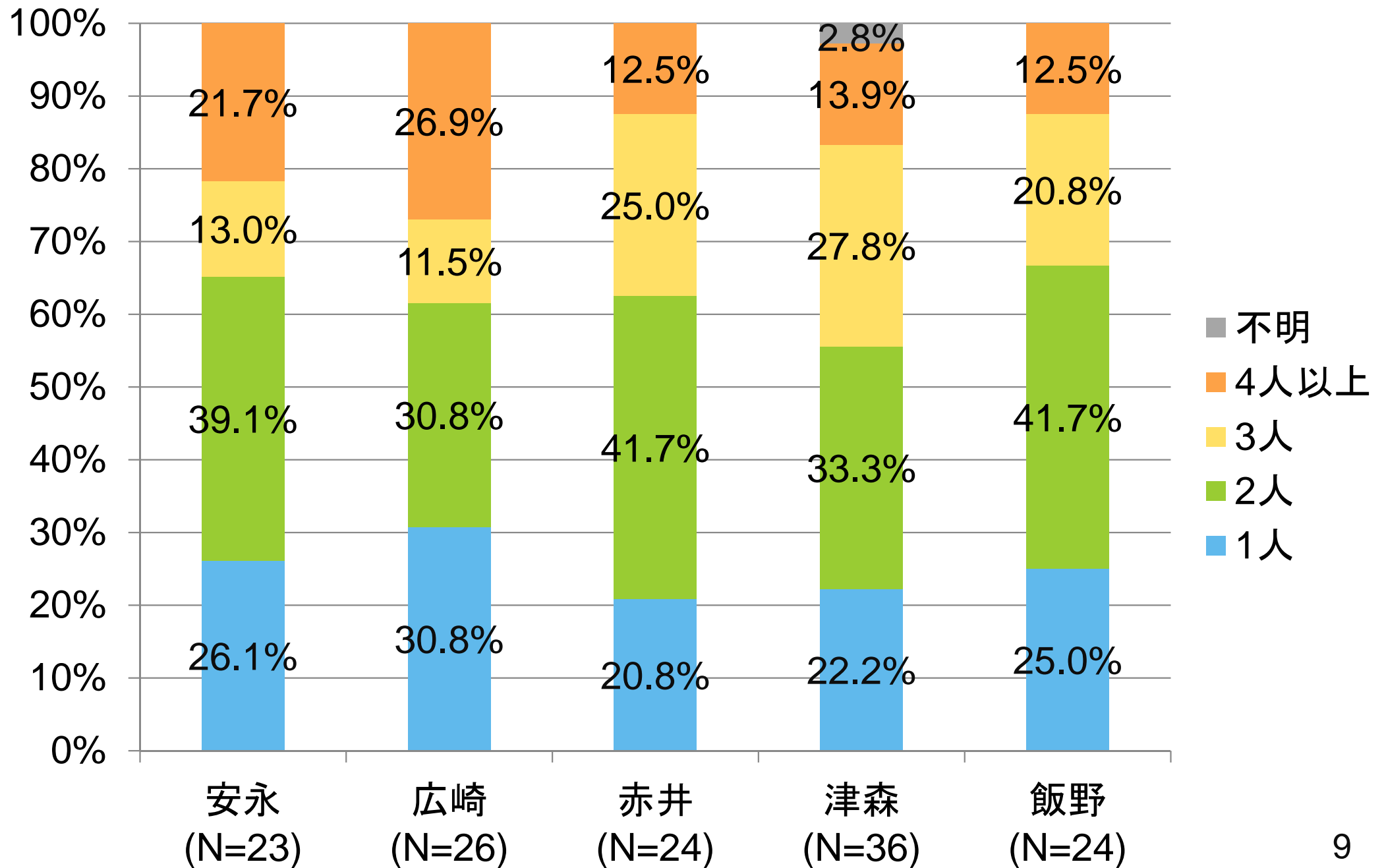
1. 基礎属性② 仮設団地別 入居者の年齢



1. 基礎属性③ 仮設団地別 入居者の就業状態



1. 基礎属性④ 仮設団地別 世帯人数



2. 地震前の住宅① 形態、被災状況の概要

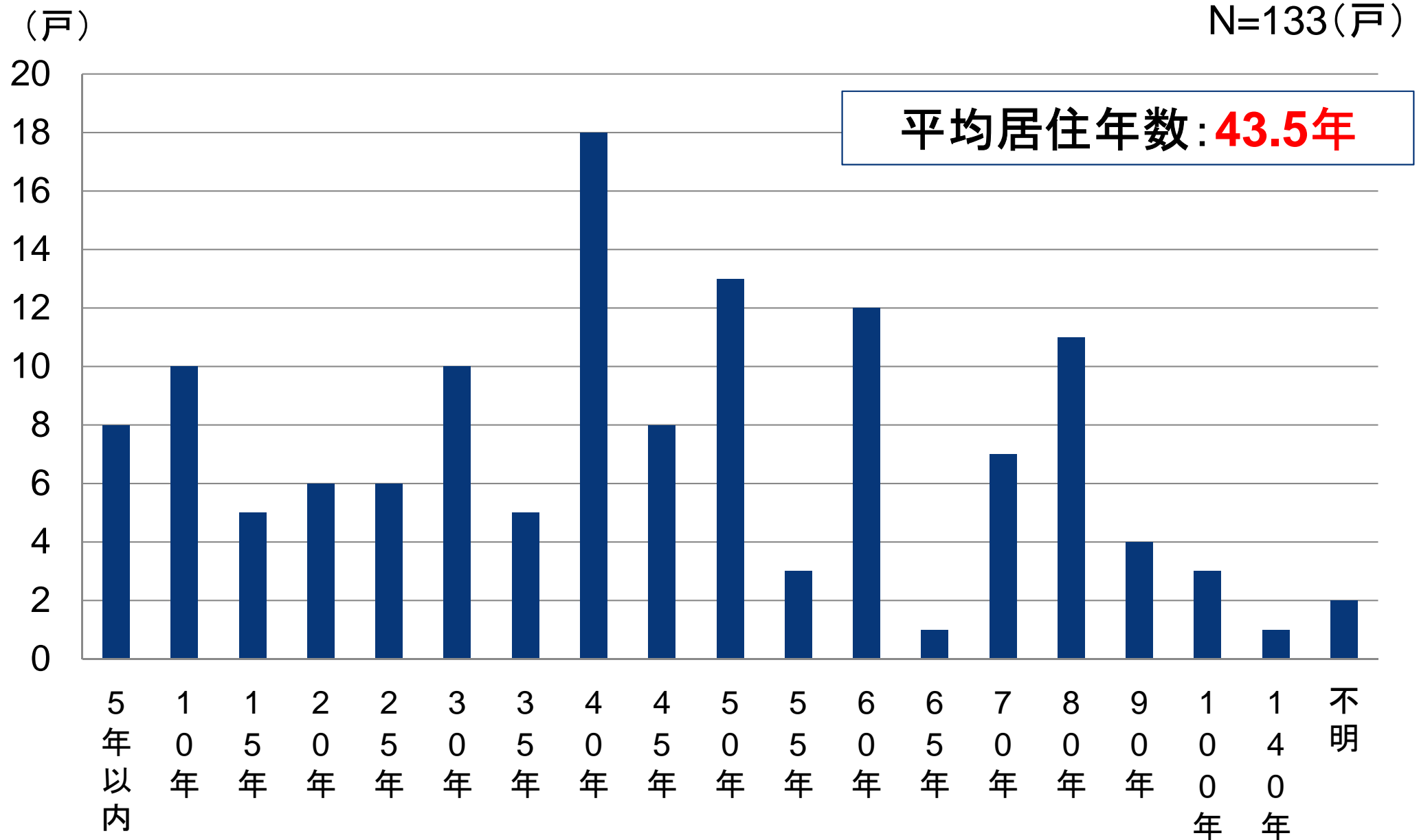
所有形態と住居形態

	持家	借家	その他	不明	計
一戸建て	119	4	0	1	124
マンション・アパート	1	7	0	1	9
計	120	11	0	2	133

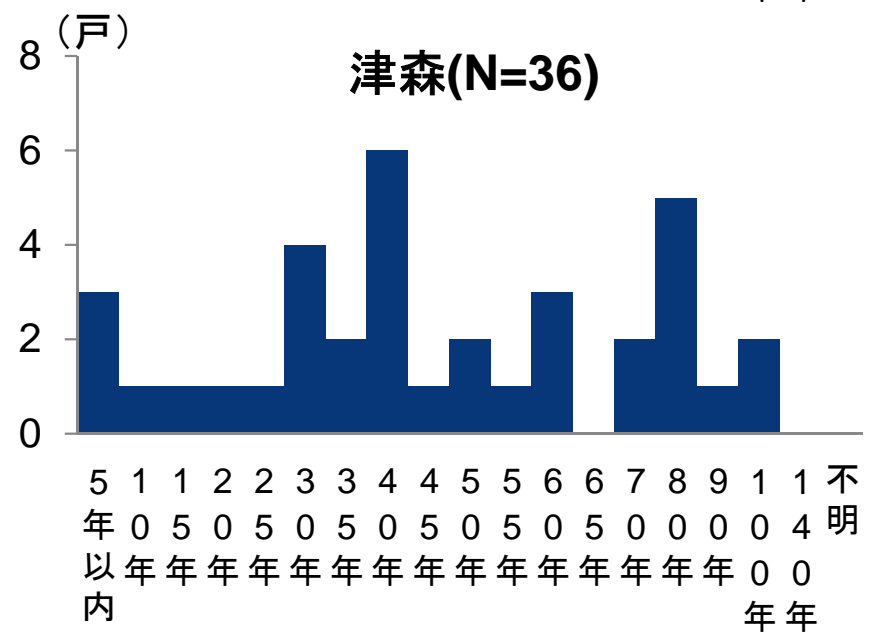
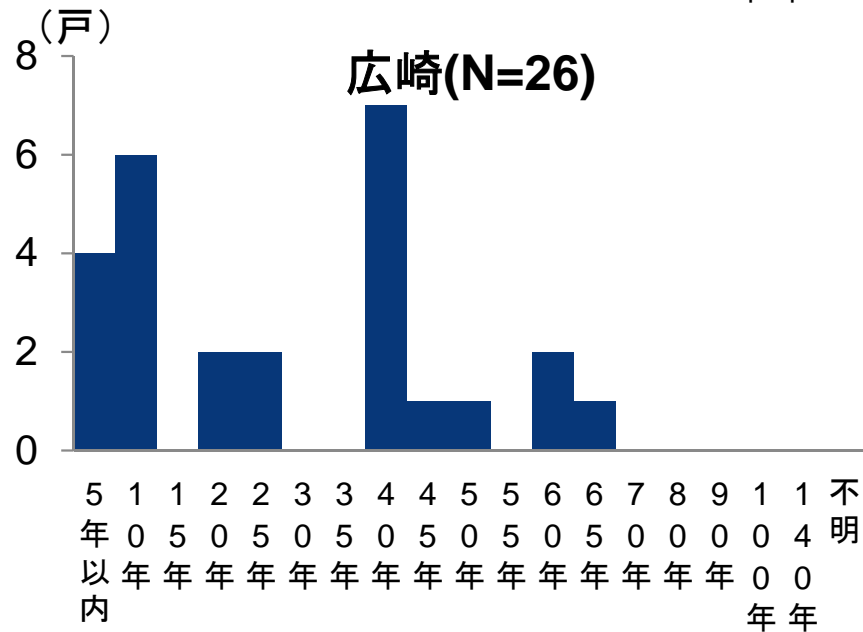
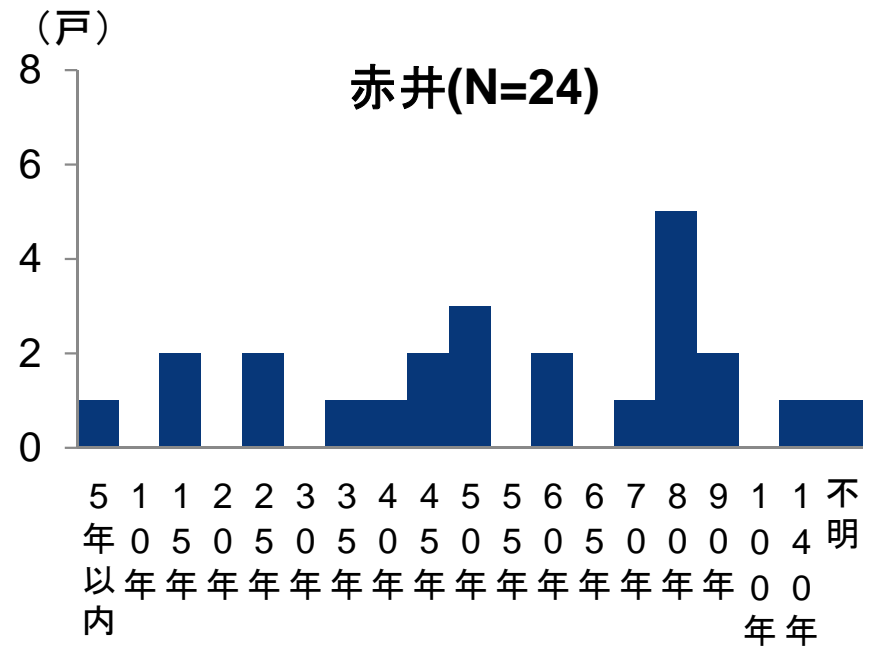
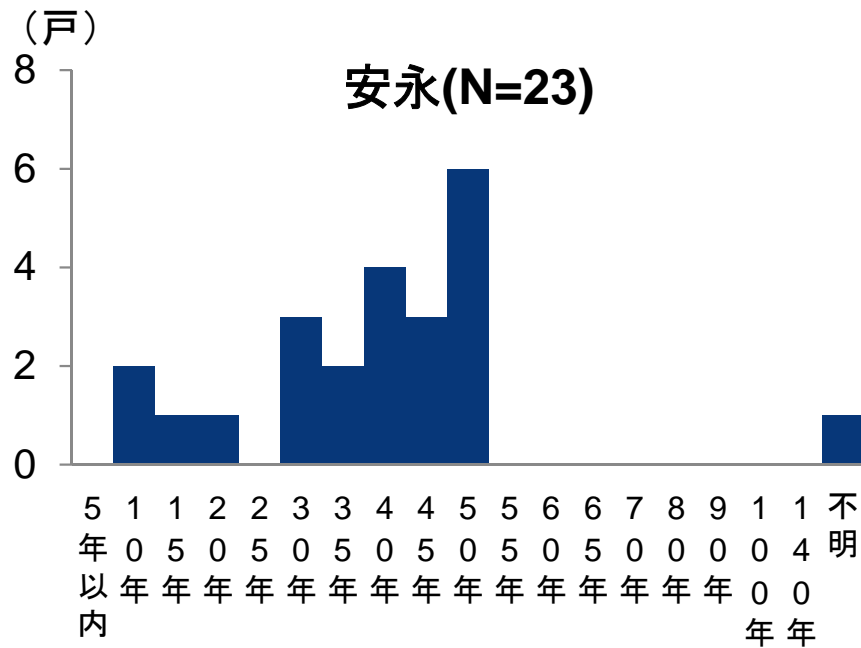
被災状況

	全壊	大規模半壊	半壊	その他	計
一戸建て	109	10	3	2	124
マンション・アパート	7	2	0	0	9
計	116	12	3	2	133

2. 地震前の住宅① 居住年数(全団地)

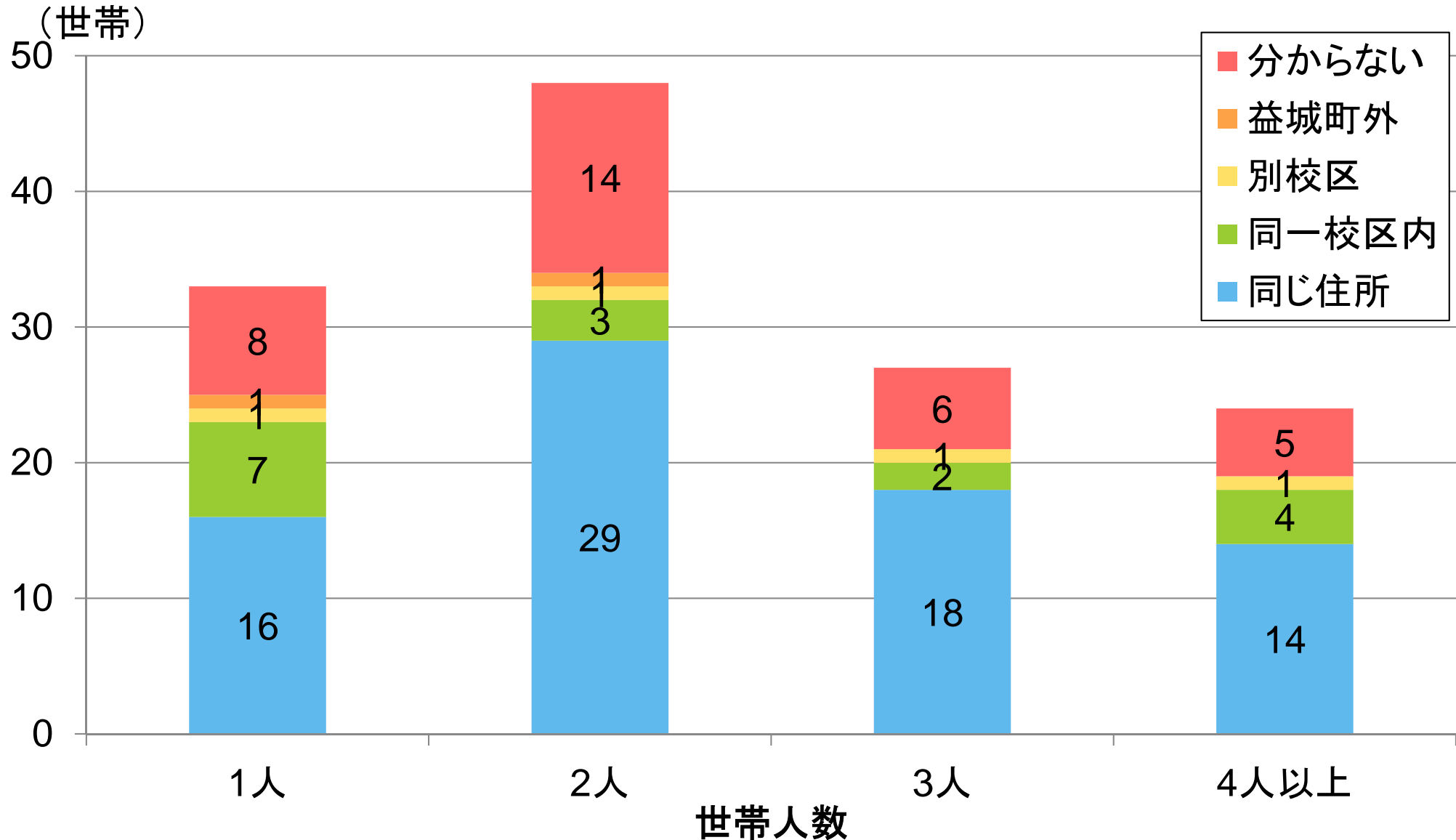


2. 地震前の住宅② 居住年数(団地別)



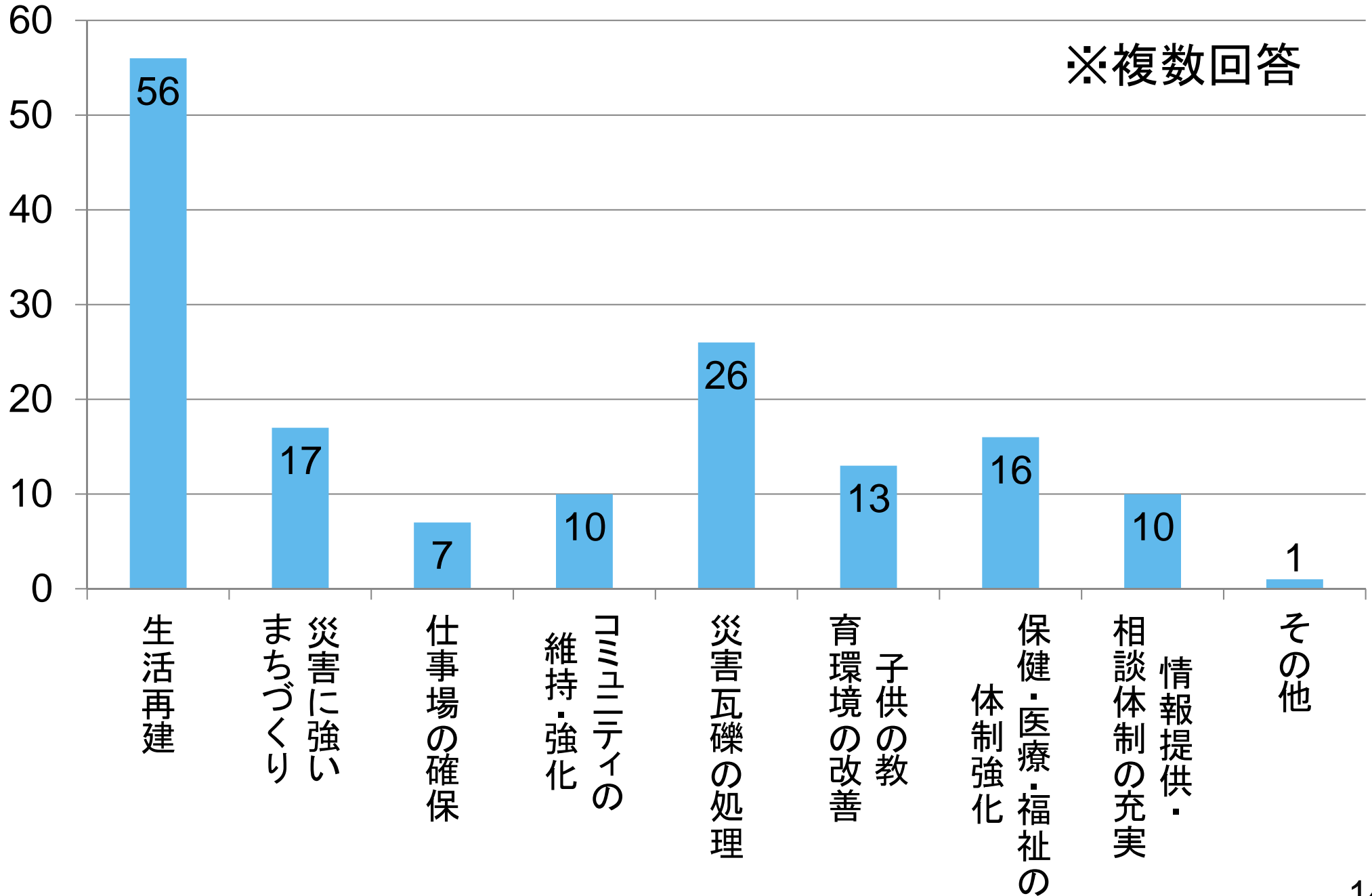
・安永、広崎は地震前の住宅の居住年数が短い傾向

3. 世帯人数別 仮設住宅後の住宅場所の希望



・半数以上が現位置再建を希望. 1/4は まだ「分からない」

4. 益城町の将来について重要と思う点



5. 自由意見（一部）

- いつまで仮設住宅にいられるか不安
- 仮設団地にポスト，街灯などをつけて欲しい
- 仮設団地へのアクセス道路が狭く，整備して欲しい
- バスを運行してほしい
- 部屋が狭く，小さい冷蔵庫なので何度も買い物に行っている
- インターネットを使えない人への情報提供を
- 買い物できる場所や病院が遠い
- 仮設内のコミュニティで車の乗り合いを行っている
- 次の住居に関する情報が欲しい
- もともと住んでいた地区に復興住宅を建設してほしい
- スピード感をもって，見本になるような復興をしてほしい
- 役場の人が一番大変だが，丁寧に対応してくれた
- 今回，話をすることがストレス解消になった

調査担当

統括：円山 琢也 (熊本大学政策創造研究教育センター 准教授)

補佐：佐藤 嘉洋 (熊本大学政策創造研究教育センター 大学院生研究員)

主要メンバー： 中嶋諒太、濱澤憲駿、林奈緒、片橋匠、渡邊萌、川野倫輝、
長濱康希、松尾啓史、藤田智之

協力： 熊本大学復興支援プロジェクト、熊本大学政策創造研究教育センター、
熊本大学工学部社会環境工学科、熊本大学工学部建築学科、
熊本大学医学部附属病院地域医療・総合診療実践学寄附講座、
熊本大学大学院自然科学研究科付属減災型社会システム実践研究
教育センター

学外からの協力(一部予定)： 熊本学園大学、青山学院大学、
関西学院大学、九州大学、佐賀大学、東京大学、京都大学 ほか